

## 代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社  
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

梅雨の晴れ間に暑さが日ごと増してまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。朝ドラファンの私ですが自分を挺して家族に尽くす姿に感動しており

ます。また主人公が何時も口にする遠州弁「どうしたもんじゃろのう～」に共感を覚えています。生きる限り色々な現象が起こりますが自分にとってマイナスな事が起きたとしても「ついてる」と常に思い込むようにするとプラスの事しか起きないと聞いたことがあります。皆様方にも良いことばかりが起こりますように願ってやみません。

本格的な夏をひかえ、いっそうご自愛ください。

## サンライズの物語

ご自身の最期をどう過ごすか。

決断する勇気と強さを教えてくださった、あるご夫婦の物語

その方は、優しいご主人と二人で暮らしている方でした。

子供さんはいらっしゃいませんが、ご主人が若い頃は仕事から帰ってくると、食事の用意もしてくれたと楽しそうに話されておりました。

ご主人が病に倒れ、退院すると自宅で1週間も過ごさずに天国へと旅立ってしまいました。

ご主人が居なくなり、何度も泣きながら電話をして下さいましたが、そんな折・・・今度は奥様までもが癌と診断されてしまいました。

介護保険サービスの事業者が訪問する度に「早く夫の元に行きたい」と言われておりました・・・。

病は進行して、訪問看護の担当者より「あと2~3日かも知れない」との連絡があった次の日。訪問介護の責任者より「様子がおかしい」との連絡が入り、訪問すると意識もなく、ご本人の名前を呼んでも応答はありませんでした。

訪問看護の担当者が訪問してきたので「緊急搬送はできないのか」と確認すると、昨日、訪問看護の担当者が訪問した時にご本人より「自宅で最期を迎えたい。最後にこの洋服を着せて欲しい」との話があったとの事・・・

もう一度ご本人の耳元でお名前を呼び「聞こえますか」と言った時、奇跡は起こったのです。

突然両眼を開き、うなずいた直後、天国のご主人様のもとへ旅立たれました。

自分の最期をどう迎えたいか自分で決断されたことを思うと、胸が熱くなったのを覚えております。

ご利用者様お一人お一人の人生のありかたを見せて頂く度に、私達もこんな風になりたいと感じられることに感謝しております。

## 「としよりの気持ち」介護の達人が語った26の物語

オフィスエム出版刊 著者：小島つる江・高戸谷千志美・藤森素子・宮島渡・村岡裕

本書は、さまざまな立場で老人介護にたずさわる5名の「介護実践のプロ」が、自らの経験をともに語りおろしたエピソードをまとめたものです。「ナミばあちゃんのおもてなし」「下駄箱は寝床の横に限る!」「野良着にだってワケがある」「出世払いを誓った九十五歳」「犬に最敬礼!」など、クスツとしたり、感動したり、考えさせられる、26編の体験談です。



### NEWS 今月のニュース

## 「恐山 まあだだよ!」／高齢者向け独自かるた

高齢者の健康増進や生きがいづくりに取り組んでいる市民ボランティア団体・むつ市生活介護サポーター連絡協議会「りんどうの会」(青森県)が、独自に制作したかるたを使った介護予防活動に取り組んでいる。5月下旬に同市内で初めて開いたかるた会は大盛況。「恐山 向かって叫ぶ まあだだよ!」と札が読まれると「ハイッ」という元気な声と笑い声が広がった。

同会は、青森県むつ市が以前実施した生活・介護支援サポーター養成講座を修了した同市内の有志で2012年1月に結成した。会員は45人で60~70歳代が中心。これまで、介護予防運動の講習会を定期的に行ったり、高齢者の交流の場としての地域サロン活動などを主に行ってきた。高齢者たちに、より気軽に頭と

体を動かしてもらおう仕掛けをつくりたいと、2年前にかるたの制作に着手した。

読み札の句は公募し、403点の中からメンバーや有識者による選考で五十音分を決定。制作費が工面できずにいたが、15年度に地域社会振興財団の助成金 が得られたことで、プロに絵札をデザインしてもらい、完成させた。220部を作り、むつ市内の町内会や老人クラブなどに配布した。

高齢者が見やすいように絵札は縦18センチ、横12センチの大きさ。読み札は「アライヤだ 鍵にぎりしめ 鍵さがす」「シワだらけ 心はおとめ 今だって」などと、老いを笑い飛ばすようなユーモアにあふれている。

「かるたに触れた人たちが、ほかの介護予防運動にも興味を持ってく

ればよい」と、事務局長の菊池三十義(さとよし)さん(72)。川畑智子会長代行(61)は「高齢者たちの笑顔が私たちの活動の原動力。今後も自分たちのできることを続けていきたい」と意欲を見せている。



<Web東奥 2016年6月7日(火)>



## 今月の名言

誰もが光と影を持っている。大事なものは何を選択するのか。それが自分というものを決定づけるのだ。

シリウス・ブラック (映画「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」)

大人から子どもまで、幅広い層に人気のファンタジー映画「ハリー・ポッターシリーズ」から抜き出した一言。ハリーの名付け親、シリウスがハリーに伝えた言葉です。作者であるJ・K・ローリングがシリーズを通して伝えたかったメッセージかもしれません。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>